

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月25日

上場会社名 東洋シャッター株式会社

上場取引所 東大

コード番号 5936 URL http://www.toyo-shutter.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 和育

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員企画管理本部副部長 (氏名) 丸山 明雄

TEL 06-4705-2125

四半期報告書提出予定日 平成20年8月8日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	4,611	—	123	—	92	—	37	—
20年3月期第1四半期	5,102	6.3	210	66.5	183	100.1	168	117.5

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	7.18		6.14	
20年3月期第1四半期	32.63		28.96	

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
21年3月期第1四半期	18,166		6,419		35.3	1,050.58		
20年3月期	18,347		6,476		35.3	1,047.64		

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 6,419百万円 20年3月期 6,476百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円	円	円	円	円
20年3月期	—	18.00	—	12.00	30.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	12.00	—	18.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、2ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	10,500	—	400	—	350	—	300	—	52.70	
通期	22,000	△0.5	1,000	34.8	880	44.6	800	△67.3	141.06	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名) ) 除外 — 社(社名) )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[[注] 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

[[注] 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 5,187,123株 20年3月期 5,187,123株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 29,002株 20年3月期 28,743株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 5,158,184株 20年3月期第1四半期 5,161,905株

※期末発行済株式数(優先株式) 21年3月期第1四半期 2,000,000株 20年3月期 2,000,000株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の3ページをご覧ください。

## 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
第1回優先株式 20年3月期	円 銭 —	円 銭 20 023	円 銭 —	円 銭 16 045	円 銭 36 068
21年3月期	—				36 068
21年3月期(予想)		14 023	—	22 045	

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、エネルギー・資源コストのさらなる上昇や米国経済の景気後退感等もあり、景気の下振れリスクが高まる展開となりました。

当シッター業界におきましては、原材料価格の高値圏での推移や改正建築基準法による建築確認の厳格化による建築着工の遅れ等がいまだに色濃くその影を落とし、引き続き厳しい環境にて推移しました。

このような状況の下、当社グループは、収益重視の観点のもとに営業・生産活動を行いました。弱含みの需要状況を背景にした建設業界の激しい受注競争の中にあり、売上高は4,611百万円と前年同四半期比9.6%の減少となりました。その結果、利益面では、営業利益は123百万円（前年同四半期比41.3%減）、経常利益は92百万円（前年同四半期比49.5%減）、当四半期純利益は37百万円（前年同四半期比78.0%減）と減収減益となりました。しかし、売上総利益率は対売上高比27.1%となり、前年同四半期と比べ1.5%改善いたしました。

また、当第1四半期連結会計期間において、役員退職慰労金制度廃止にともなう打ち切り支給予定分として39百万円を特別損失に計上しております（平成20年6月20日開催の第53回定時株主総会において決議承認済み）。

なお、今後は、平成20年5月12日に公表しました「平成20年3月期 決算短信」における業績目標達成に向けて、収益重視を念頭に、より積極的な営業活動を推進してまいります。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ181百万円減少の18,166百万円となりました。

その内容は、流動資産で前連結会計年度末比133百万円の減少となり、固定資産で前連結会計年度末比47百万円の減少となりました。また、流動負債で前連結会計年度末比42百万円の減少となり、固定負債で前連結会計年度末比81百万円の減少となりました。純資産では前連結会計年度末比57百万円の減少となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年5月12日に公表しました「平成20年3月期 決算短信」における業績予想に変更はありません。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## ・ 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

## ・ 固定資産の減価償却費の算定方法

無形固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、評価基準については、原価法から原価法（収益の低下による簿価切下げの方法）により算定しております。なお、この変更による当第1四半期連結会計期間の損益に与える影響はありません。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	(単位：百万円) 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	653	698
受取手形及び売掛金	3,877	4,729
製品	2	4
原材料	661	560
仕掛品	2,473	2,232
その他	1,557	1,135
流動資産合計	9,226	9,360
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,567	3,616
土地	4,147	4,147
その他	701	707
有形固定資産合計	8,416	8,471
無形固定資産	56	55
投資その他の資産	467	460
固定資産合計	8,940	8,987
資産合計	18,166	18,347

## 東洋シヤッター(株)(5936)平成21年3月期 第1四半期決算短信

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,973	4,227
短期借入金	3,500	3,500
一年以内返済予定 長期借入金	500	500
未払金	460	430
未払法人税等	23	76
賞与引当金	309	221
その他	1,046	902
流動負債合計	9,814	9,857
固定負債		
長期借入金	1,875	2,000
その他	58	14
固定負債合計	1,933	2,014
負債合計	11,747	11,871
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,838	1,838
資本剰余金	0	0
利益剰余金	4,614	4,671
自己株式	△33	△33
株主資本合計	6,419	6,476
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	0	0
評価・換算差額等合計	0	0
純資産合計	6,419	6,476
負債純資産合計	18,166	18,347

## (2) 【四半期連結損益計算書】

	(単位：百万円)
	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	4,611
売上原価	3,360
売上総利益	1,250
販売費及び一般管理費	1,127
営業利益	123
営業外収益	
受取補償金	6
その他	2
営業外収益合計	9
営業外費用	
支払利息	27
借入手数料	8
その他	3
営業外費用合計	39
経常利益	92
特別損失	
役員退職慰労金	39
特別損失合計	39
税金等調整前四半期純利益	53
法人税、住民税及び事業税	16
四半期純利益	37

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし。

「参考」

## (要約) 前四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)	
	金額	
I 売上高	5,102	
II 売上原価	3,796	
売上総利益	1,305	
III 販売費及び一般管理費	1,094	
営業利益	210	
IV 営業外収益		
1. 受取利息及び配当金	0	
2. 償却債権取立益	0	
3. 受取手数料	1	
4. その他	7	
営業外収益合計	9	
V 営業外費用		
1. 支払利息	25	
2. 借入手数料	7	
3. その他	3	
営業外費用合計	36	
経常利益	183	
税金等調整前四半期純利益	183	
法人税、住民税及び事業税	15	
四半期純利益	168	

## 6. その他の情報

## 連結製品別売上明細

(単位：百万円、%)

期 別 品 名	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
軽量シッター	786	15.4	750	16.3	△4.5
重量シッター	2,785	54.6	2,381	51.6	△14.5
シッター関連	364	7.1	378	8.2	3.8
シッター計	3,936	77.1	3,510	76.1	△10.8
スチールドア	896	17.6	862	18.7	△3.8
建 材 他	268	5.3	239	5.2	△11.0
合 計	5,102	100.0	4,611	100.0	△9.6